

2018年度イノベーション・アーキテクト養成プログラム（EDGE+R） 募集要項

イノベーション・アーキテクト養成プログラム（以下、EDGE+R）では、2018年度プログラムの受講生を募集します。所属学部・研究科、学年は問わず、やる気のある人を求めます。

1. イノベーション・アーキテクト養成プログラム（EDGE+R）とは

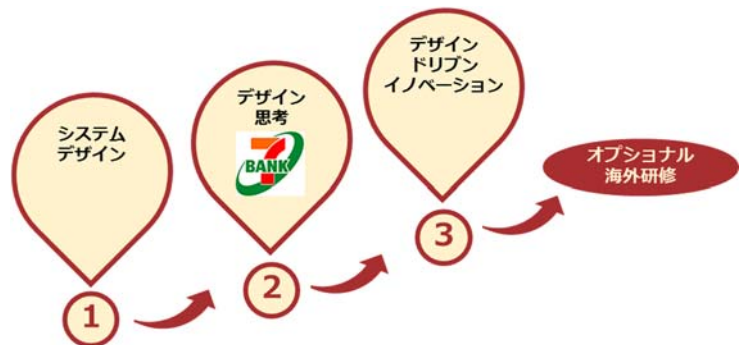
イノベーション・アーキテクト養成プログラムは、イノベーション創出を担い得る次世代の育成を目的とした実践型プログラムです。多様な受講生メンバーから作るチームで行うPBL（Project-Based Learning）を主軸とし、チームメンバーと協働して、新たな価値創造（イノベーション創出）の面白さを体感する中で、課題を創造・実行・達成する為に必要なマインドとスキルを実践的に身につけることを目指します。



EDGE+Rは、文部科学省「次世代アントレプレナー育成事業」（EDGE-NEXT）の採択事業です。

2. プログラム概要

2018年度プログラムは2つのワークショップと1つの講座を受講する中で、3種類の「デザイン」に関わる手法を実践的に学びます。ワークショップ1では、「システムデザイン」の手法を用いた新規事業コンセプト設計を学び、ワークショップ2では、スタンフォード大学発のイノベーションを生み出すためのアプローチ方法である「デザイン思考（design thinking）」を、現地課題解決に向けたビジネスアイデアを構築する中で学びます。3つ目は、近年欧州で第3のイノベーションとして注目されている「デザインドリブンイノベーション」（意味のイノベーション）の手法と考え方を社会人と共に講座形式で学びます。



さらに、受講生のみを対象としたオプショナル海外研修を用意しています（一部自己負担あり）。海外研修では、東南アジアへ赴き、現地で見出した実課題をもとに現地でビジネスアイデアを考えます。



プログラムを通して、アイデア創出から始めてチームプロジェクトを推進し、最終提案を魅力的にプレゼンするための様々なスキルとマインドを実践的に学びます。何より、学部や学年の異なる多様なチームメンバーとともに、これまでにないモノ・コトを創造する楽しさを体験します。

3. プログラム内容

- (1) 活動期間 2018年5月～2018年9月
- (2) 活動拠点 本学びわこ・くさつキャンパス（BKC）、大阪いばらきキャンパス（OIC）
*一部、学外にて行われる場合があります
- (3) 対象・定員 本学全学部/全研究科の大学課程・大学院課程在籍者 30名
*希望があれば、受講の条件を満たす他大学生も受け入れます
- (4) 受講の条件 プログラムの全ての日程に参加できること
※海外研修は必須ではありません。受講生の中から参加希望者を募集・選抜します
- (5) プログラム詳細

① ワークショップ1（システムデザインを学ぶワークショップ）

内容： プログラムのスタートとして、午前のオリエンテーションの後、午後にシステムデザインワークショップを行います。オリエンテーションでは、EDGE-NEXT事業とプログラムの概要説明、プログラム全体での学びについて理解します。午後のワークショップではMOT研究科の湊先生を講師に、システムデザインとは何かを実践的に学びます。

日程： 5月19日（土）10:00～18:00（19時から懇親会）

場所： BKCアクロスウィング1階EDGE+Rルーム

講師： 湊 宣明 本学テクノロジー・マネジメント研究科（MOT）教授

② ワークショップ2（デザイン思考を学ぶワークショップ）

内容： ワークショップ2では、地域のイノベーター達が活躍する神奈川県藤野町（旧）を学びのフィールドとして、デザイン思考を実践的に学びます。2回の事前学習でデザイン思考の概要と、藤野市の現状を学び、現地フィールドワークにおいて、現地観察をもとにチームで新たなビジネスアイデアを作り上げます。

日程・場所：

日程	場所	内容
6月14日（木） 18:00～21:00	BKC	事前講義① デザイン思考講座、趣旨説明、チーム編成など
6月20日（水） 18:00～21:00	キャンパスプラザ京都	事前講義② 藤野地域通貨「よろづ屋」高橋靖典氏による講座
6月29日（金） ～7月1日（日）	神奈川県相模原市緑区 （旧 藤野町）	現地ワークショップ DAY1 19時現地集合 DAY2 現地フィールドワーク、現地の方々と意見交換 DAY3 現地フィールドワーク、最終発表会（17時終了）

講師： 山田智樹氏（株式会社セブン銀行セブンラボ次長/本学客員教授）

③ 講座（デザイン・ドリブン・イノベーション）

内容： アイデア創出・実現の手法として近年注目されているデザイン・ドリブン・イノベーションを学ぶ2回連続講座です。本講座は社会人も受講するもので、終業後の社会人とともに意味のイノベーションを理解し、その方法を身につけることを目指します。

日程： ① 7月6日（金）19：00-20：30

② 7月11日（水）19：00-20：30

場所： グランフロント大阪 ナレッジキャピタルタワーC7階 大阪イノベーションハブ

講師： 八重樫文 本学経営学部教授

④ オプション海外研修（ソーシャルビジネストレーニングコース）

内容： 革新的な仕組みで注目を集めている DariK 株式会社代表の吉野慶一氏を講師に、東南アジア（インドネシア、もしくは、フィリピンで調整中）に赴き、ソーシャルビジネスを現地で学び、現地でビジネスプランを立案するトレーニングコースです。受講生の中から希望者を募り、選考します。なお、参加にあたり一部自己負担があります。

日程・場所：

① 事前学習	9月上旬（半日程度）	朱雀
② 現地研修	9月17日～23日（約5日間）	現地
③ 事後報告会	9月29日（土）（半日程度）	未定

講師： 吉野慶一氏（DariK 株式会社代表取締役）

選考： 説明会実施（5月頃）→募集・選考（6月頃）→受講者決定（6月末）

4. その他留意事項

- (6) 本プログラムは正課の授業ではなく、単位は認定されません。
- (7) EDGE+R プログラム参加のためのキャンパス間移動交通費、および学外交通費は、原則支給されません。支給が認められる場合、事後に申請書を提出することで学内規定に基づき指定口座へ振り込まれます。
- (8) EDGE+R では、プログラムで学んだことを実践する場として、さらなる多様なプログラムを用意しています。プログラム修了後、さらなるプログラムを受講することを推奨します（応募者多数の場合、選抜になります）。

5. 応募・選考について

(1) 応募書類入手方法

以下の 2018 年度受講生募集サイトよりダウンロードしてください

http://www.ritsumei.ac.jp/ru_gr/edge/events/article.html/?id=78

(2) 応募方法と締切

提出方法： メール添付（件名を「応募書類添付（氏名）」にしてください）

提出先： r-edge@st.ritsumei.ac.jp

募集締切： 2018 年 4 月 24 日（火） 17:00

(3) 選考方法

提出された応募書類に基づく書類選考により、受講生を決定します。必要に応じて面接や電話での聞き取りを実施する場合があります（4 月 27 日（金）もしくは 5 月 1 日（火）の予定）。

※ 面接の有無は 4 月 26 日（木）にメールにてお知らせします。

(4) 選考スケジュール

4/11、17、19	説明会
4/24（17 時）	応募締切
4/27、5/1	面接予定日
5/7 頃	合格通知（メールにてお知らせします）

6. 事前説明会

下記の日程で事前説明会を実施します。プログラムに興味がある人は是非ご参加下さい。また、説明会以外のお問い合わせはまずは EDGE+R プログラム事務局にメールでご連絡下さい。

【事前説明会】

日時・場所： 4 月 11 日（水）、17 日（火）、19 日（木） ① 16:30～ ② 18:10～

各会場： 【BKC】 アクロスウィング 1 階 EDGE+R ルーム

【OIC】 B 棟 4 階 プロジェクト室 2

【衣笠】 至徳館 4 階 大学院課事務室

申込方法： 以下の内容を記入の上、r-edge@st.ritsumei.ac.jp へメールしてください。

（件名を「2018 年度プログラム説明会参加(氏名)」としてください）

① 氏名

② 所属・学年

③ 学生番号（学内学生のみ）

④ メールアドレス

⑤ 電話番号

⑥ 参加希望の説明会日程・会場（例：4/11 18:10～ OIC）

【問い合わせ先】

立命館大学 EDGE プログラム運営事務局

(アドセミナリオ 1 階・共通教育課 BKC)

※サービスラーニングセンターと同じ窓口です

Tel : 077-561-5910

e-mail : r-edge@st.ritsumei.ac.jp

HP : http://www.ritsumei.ac.jp/ru_gr/edge/

担当者 : 川面・澤田

